

# 各事例の詳細について

平成22年5月29日  
農林水産省

番号	確認場所	経営状態	飼育頭数	位置	経過等	検査結果陽性 (29日判明)
225	児湯郡川南町	養豚	576頭 (肥育豚576頭)	88例目の農場から北西約150m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月27日、農場関係者から宮崎県に対し、飼養豚の蹄に異常を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、3頭の蹄や鼻に水泡等を確認</li> <li>・翌日、検体を動物衛生研究所に送付(25日、ワクチン接種)</li> </ul>	2頭
226	児湯郡川南町	養豚・肉用牛繁殖	279頭 (肥育豚279頭) 8頭 (繁殖牛6頭 子牛2頭)	94例目の農場から東約100m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月28日、農場関係者から宮崎県に対し、飼養豚2頭の鼻に水泡を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、2頭の鼻に水泡、蹄のびらんを確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付(24日、ワクチン接種)</li> </ul>	3頭
227	児湯郡高鍋町	肉用牛一貫	3,957頭 (繁殖牛1,008頭 肥育牛12頭 子牛2,937頭)	222例目の農場から南東約800m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月28日、農場関係者から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、5頭に流涎等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付(23日、ワクチン接種)</li> </ul>	1頭
228	児湯郡高鍋町	肉用牛繁殖	1,018頭 (繁殖牛1,018頭)	130例目の農場から北西約250m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月28日、農場関係者から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、流涎等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付(23日、ワクチン接種)</li> </ul>	3頭
229	児湯郡高鍋町	肉用牛一貫	620頭 (繁殖牛202頭 肥育牛418頭)	222例目の農場から北東約1km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月28日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、3頭に流涎等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付(23日、ワクチン接種)</li> </ul>	3頭
230	児湯郡都農町	肉用牛繁殖	34頭 (繁殖牛17頭 育成牛1頭 子牛16頭)	138例目の農場から北約150m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月28日、町役場職員から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、1頭に流涎等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付(26日、ワクチン接種)</li> </ul>	1頭
231	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	46頭 (繁殖牛24頭 子牛22頭)	209例目の農場から南東約300m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月28日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、3頭に流涎等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付(24日、ワクチン接種)</li> </ul>	3頭
232	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	48頭 (繁殖牛23頭 育成牛3頭 子牛22頭)	193例目の農場から北約100m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月28日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛の食欲不振等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、3頭に流涎等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付(24日、ワクチン接種)</li> </ul>	3頭